

6 月定例会のあらまし… 3

一般質問…………… 8

新型コロナウイルス感染症に対する
議会の取り組み…………… 16

続報!

政策討論会 …………… 18

「みてんか」は電子
ブックやPDFでも
ご覧いただけます。

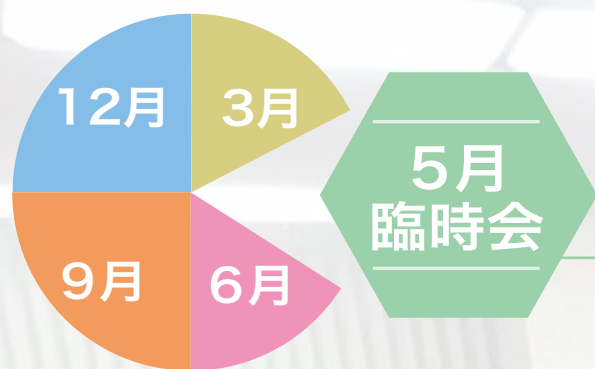


まつさか市議会だより

vol.81
2020.9.1

みてんか

マジメで
面白くない
報告ですが…



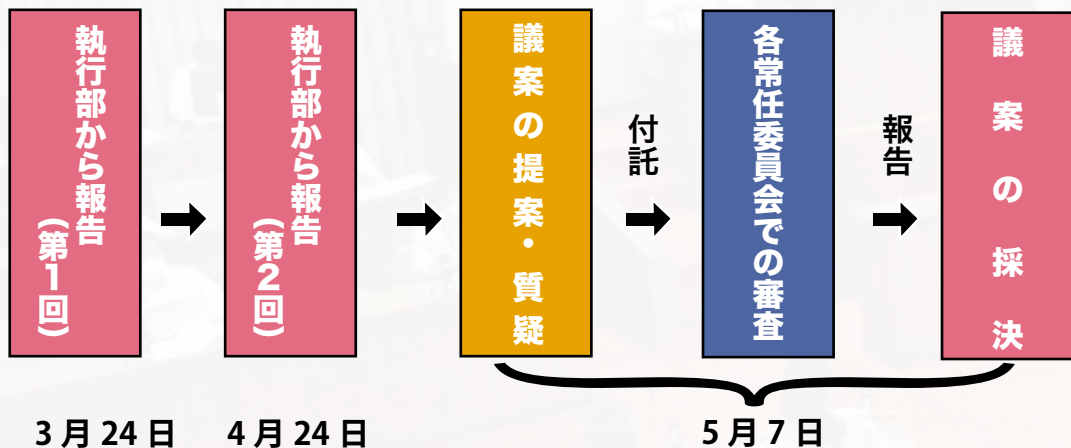
令和2年 5月 第2回松阪市議会

臨時会を開催！

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業などの緊急案件を審議するため、5月7日に第2回臨時会を開催しました。

執行部から令和2年度松阪市一般会計補正予算（第1号）1件、条例の一部を改正する専決処分4件、令和元年度松阪市一般会計補正予算（第7号）に係る専決処分1件があり、常任委員会での審査を経て、いずれも全会一致、速やかな執行をめざし可決および承認しました。

新型コロナウイルス感染症防止対策に向けた議会の流れ



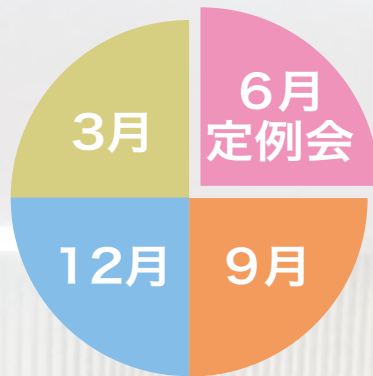
5月臨時会の議決結果

○は全会一致

議案番号	件名	審議結果	議案番号	件名	審議結果
予算 55	令和2年度松阪市一般会計補正予算（第1号）	○	その他 58	専決処分の承認（都市計画税条例の一部を改正する条例）	○
その他 56	専決処分の承認（介護保険条例の一部を改正する条例）	○	その他 59	専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○
その他 57	専決処分の承認（市税条例等の一部を改正する条例）	○	その他 60	専決処分の承認（令和元年度松阪市一般会計補正予算（第7号））	○

【令和2年度5月臨時会における新型コロナウイルス感染症に対する主な事業と内容】

No	事業名	補正額	内容
1	特別定額給付金支給事業費	16,434,311,000 円	特別定額給付金を支給
2	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業費	226,392,000 円	子育て世帯に臨時特別給付金を支給
3	テイクアウト支援商品券事業費	85,150,000 円	市内の飲食店を支援するため、持ち帰り商品を購入する際に使用可能な商品券の発行
4	帰省を控えた学生さんにふるさと松阪からのお便り事業費	13,000,000 円	松阪市への帰省を控えている県外居住の学生等へメッセージ付き市内特産品を発送



令和2年度松阪市一般会計補正予算（第2号）など 48 議案を可決

新型コロナ対策中心の補正予算を

議会がチェック！

令和2年6月定例会は、6月18日から7月9日までの22日間の会期で開催され、初日には、27 議案が上程されました。また、一般質問は6月25日、29日、7月1日の3日間、14人の議員が実施しました。

最終日の7月9日には追加議案19件、発議1件が上程され、議案47件、発議1件が討論、採決され、審議の結果、原案通り可決・承認・同意しました。

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、討論の通告のなかった24議案は『一括採決』により採決しました。

感染拡大防止の取り組みの前進と課題が鮮明に！

【令和2年度松阪市一般会計補正予算（第2・3号）における新型コロナウイルス感染症に対する主な事業と内容】

No	事業名	補正額	内容
1	職員採用試験事業費	1,395,000 円	テストセンター方式等による職員採用試験の実施
2	庁内ネットワーク管理事業費	1,585,000 円	Web 会議システムの導入
3	生活困窮者住居確保給付金支給事業費	67,669,000 円	家賃相当分の住居確保給付金を支給
4	PCR 検査センター事業費	25,887,000 円	軽症者の PCR 検査を集中的に実施するため市内に開設
5	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費	6,020,000 円	中山間地域の空家を活用したテレワークが可能なサテライトオフィスの開設
6	災害用備蓄管理事業費	1,100,000 円	避難所で使用する非接触式体温計の購入
7	ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業費	182,295,000 円	低所得のひとり親世帯に対する臨時特別給付金の支給
8	コロナに負けるな！松阪みんなの商品券事業費	953,758,000 円	市内の事業所または店舗で利用可能なプレミアム付商品券の発行
9	Go To 松阪キャンペーン事業費	13,964,000 円	松阪市を訪れた観光客を対象として特産品をプレゼントするキャンペーンを実施
10	中小企業を支えるものづくり等支援事業補助金	7,500,000 円	自らの創意・工夫により困難を乗り越えようとする中小企業に対する補助金

可能な限り質疑を尽くし
しっかりとした議論でコロナ対策も進む!

討論があった議案について

議案
第61号

令和2年度
松阪市一般会計補正予算（第2号）

賛成多数
可決

反対
討論

- 新型コロナウイルス感染症のために経営状況が悪化するであろう社会状況に鑑み、議員報酬アップは見送るべき。
- PCR検査センターは、どこの組織に所属する施設となるのか不明確なまま、設置場所すら明らかにされていない。
- 常識では考えられない高額の保険料。予算査定などしっかり検討されたものとは考えられない。
- 新型コロナウイルス感染症対策の多くの点で成果と前進があり、課題も示せる予算。マイナンバーカードについてのシステム変更は、行政が個人を管理するという本質が変わらない。この分野において反対する。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止、影響に対する支援を中心とした重要な予算として評価する。早期の事業実施を求め、賛成する。

賛成
討論

議案
第88号

令和2年度
松阪市一般会計補正予算（第3号）

賛成多数
可決

反対
討論

- 春日保育園移転改築事業において、保育園厨房から出る換気扇の排気が、道路を隔てて建っている住宅の洗濯物に臭いが付くとのことで壁を作る補正予算であるが、排気方向を変える設計を考へなかったことは設計のミスと考え、反対である。

議会
早わかり



■ 討論とは

議題となっている案件に対して賛成か反対かの自己の意見を述べることをいいます。
この討論を行うことにより、自分の考えと違う議員や表決態度が未定の議員から自分の考えについて同調を得ることが可能となり、案件の可否に大きな影響を与えることができます。



6月定例会の議決結果

議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。

check!! →



○は全会一致、●は賛成多数

議案番号	件名	審議結果
補正予算	61 一般会計補正予算（第2号）	●
	62 競輪事業特別会計補正予算（第1号）	○
	63 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○
	64 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○
	65 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	○
	88 一般会計補正予算（第3号）	●
条例	66 三雲火葬場条例の廃止	○
	67 飯高就業改善センター条例の廃止	○
	68 所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備	○
	69 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○
	70 市税条例の一部改正	○
	71 市税条例の一部改正	○
	72 都市計画税条例の一部改正	○
	73 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○
	74 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○
	75 市立保育所条例の一部改正	○
人事	89～107 農業委員会委員の任命	○
	84 工事請負契約の締結（農業屋コミュニティ文化センター特定天井等改修工事）	○
	85 工事請負契約の締結（市立鎌田中学校屋外付帯工事）	○
	86 専決処分の承認（市長、副市長及び教育長の給料、旅費等に関する条例の一部を改正する条例）	○
その他	87 専決処分の承認（介護保険条例の一部を改正する条例）	○
	2 市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正	○

議案番号	件名	審議結果
条例	77 放課後児童クラブ施設条例の一部改正	○
	78 休日・夜間応急診療所条例の一部改正	●
	79 国民健康保険条例の一部改正	○
	80 後期高齢者医療に関する条例の一部改正	○
	81 松阪市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部改正	○
	82 消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○
その他	83 市民病院使用料及び手数料条例の一部改正	○
	84 工事請負契約の締結（農業屋コミュニティ文化センター特定天井等改修工事）	○
	85 工事請負契約の締結（市立鎌田中学校屋外付帯工事）	○
	86 専決処分の承認（市長、副市長及び教育長の給料、旅費等に関する条例の一部を改正する条例）	○
発議	87 専決処分の承認（介護保険条例の一部を改正する条例）	○
	2 市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正	○

表決が分かれた案件に対する各議員の賛否

議員名 議案番号	真政クラブ					松 政 会					公 明 党			日本共産党			市民クラブ			無所属の会・みらい			しなと会			会派に所属しない議員			
	坂口秀夫	堀端脩	野呂一男	山本芳敏	大平勇	中村誠	松本一孝	谷口聖	市野幸男	米倉芳周	松岡恒雄	山本節	西村友志	殿村峰代	栗谷建一郎	久松倫生	橋大介	楠谷さゆり	中島清晴	田中正浩	西口真理	海住恒幸	赤塚かおり	深田龍	植松泰之	沖和哉	中村良子	濱口高志	
61	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
78	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
88	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 大平勇は採決に加わりません。 ○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

総務企画委員会

職員採用試験事業費

補正予算額
1,395,000 円

Q 松阪市に試験会場がないが、会場を設ける必要があるのではないか。

A 今回、松阪市に試験会場を持つ事業者がなかった。来年度以降、要請する。

Q テストセンター方式は今後も継続するのか。

A 応募者が増加した一方で、松阪市に会場を設けていないため、今年度の実施をした上で検証する。



▲職員募集のポスター（応募終了）

田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費

Q 市外、県外から来てもらうため、どのように発信するのか。

A 東京の移住相談センター、三重県のポータルサイト、大阪のふるさと暮らし情報センター、移住・交流推進機構（JOIN）など、情報発信力のあるところへ情報提供していく。

Q この事業は補正予算（第3号）における新型コロナウイルス感染症の緊急対策にあたる重要な施策なのか。

A 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにテレワークに取り組む企業が増えている状況もあり、テレワークの場所と移住促進を結びつけて提供していく上で、緊急対策と考えている。

補正予算額
6,020,000 円

環境福祉委員会

PCR 検査センター 事業費

補正予算額
25,887,000 円

Q PCR 検査センターの設置は、開業医への支援とあるが、より負担が増えるのではないのか。

A 松阪地区医師会ならびに三病院から医師を派遣していただくことは負担協力をお願いすることになるが、検査体制を強化することにより、地域医療がスムーズになり医療機関の負担軽減につながると考えている。

Q PCR 検査の対象者は、車で来場が可能な方とのことであるが、タクシーや自転車などでの来場は可能か。

A 本人か、家族の運転する車に同乗して来場できる方が対象者である。車での来場が困難な場合は、保健所に相談していただきたい。

Q 開設場所の選定について、市民病院や健康センターも協議の選択肢にあったのか。

A 開設場所として、公共用地で周辺に住居がなく、患者が安心して人の目を気にせず検査を受けることができる場所を総合的に考慮し、選定を行った。

Q PCR 検査センターの場所は非公表とのことであるが、いずれ情報が拡散され場所が特定されることを危惧する。対応策は検討しているか。

A 患者のプライバシーを守るため、非公表としている。情報拡散防止策については今後、研究していく。



文教経済委員会

「コロナに負けるな！松阪みんなの商品券」事業費

補正予算額
953,758,000 円

Q 商品券を利用することができる店舗は、なぜ、市内全ての店舗としなかったのか。

A 全ての店舗で利用できるかどうかの検討は行った。しかし、前回、テイクアウト支援商品券を発行した際に、テイクアウト商品を取り扱いながらも事業に不参加であった店舗から、商品券を使用できないことの説明に大変苦慮されたという話を聞いたため、今回はそのような不参加店舗へのリスクを考慮して、届出制とした。

Q 商品券を購入できる場所、時間帯は。

A 第三銀行を軸に市内の金融機関で調整している。金融機関のため午前9時から午後3時の販売となるが、金融機関の窓口が開いていない休日や夜間には、特設販売窓口を開設する予定である。



▲参加店舗証

テレワーク推進支援事業補助金

Q テレワークに適した宿泊施設とは。

A 緊急性のある中で、市が独自で環境整備を行う事には時間が掛かるため、既に環境を備えている宿泊施設を活用する。具体的には、一定程度の客室の広さを有する個室で、Wi-Fiなどの無線LANや、コピーやファックスなどのサービスを備えた宿泊施設である。

補正予算額
3,000,000 円

建設水道委員会

新型コロナウイルス感染症による市営住宅緊急入居事業費

補正予算額
4,400,000 円

Q 新型コロナウイルス感染症による市営住宅緊急入居事業費として、空き部屋8戸の修繕を実施されるが、対象となる市営住宅はどこか。これにより合計で何戸となるのか。

A 清生町団地で3戸、船江町団地で2戸、宮町団地で1戸、若葉町改良住宅で2戸の予定である。また、中万町団地に罹災者用が4戸あることから、市として最大12戸の対応となる。

Q 今回の市営住宅緊急入居への資格要件は。

A 松阪市に住所があり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により離職したことに伴い、現在住んでいる社宅、社員寮に住めなくなった方が対象である。

Q 家賃設定の基準および入居期限は。

A 離職を資格要件とすることから、入居する市営住宅の最低家賃とし、一般入居者と同様に収入に応じた減免措置も行う。また、入居期限は入居後6カ月とし、状況に応じて最大1年まで延長ができる。

Q 入居者の選考方法および入居手続きにおける連帯保証人や敷金は必要とするのか。

A 選考は申込順で抽選は行わない。また連帯保証人や敷金については求めない。



ここが聞きたい！

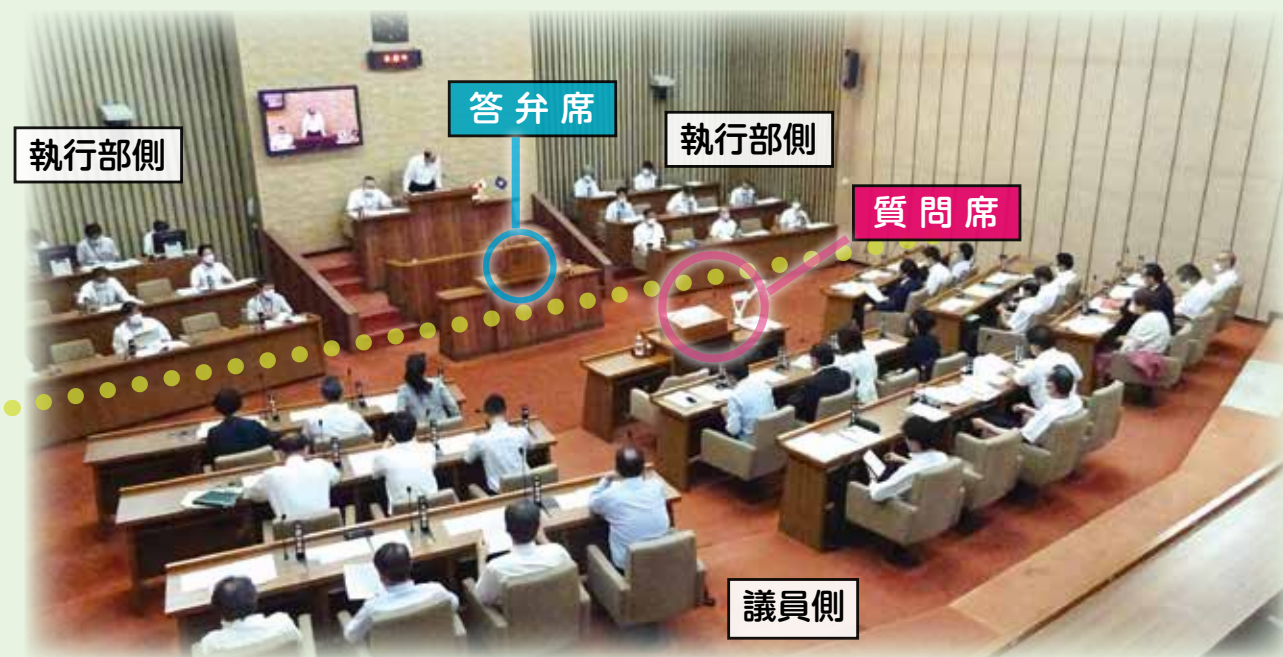
一般質問



無所属の会・
みらい
にしぐち まり
西口 真理 議員



会派に所属
しない議員
はまぐち たかし
濱口 高志 議員



6月25日、29日、7月1日に14人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分（答弁時間含む）の時間制限の中で質問しました。

一般質問スケジュール

と き	登壇者（質問順）		
6月25日(木)	①西口 真理 ④殿村 峰代	②濱口 高志 ⑤西村 友志	③楠谷さゆり ⑥久松 倫生
6月29日(月)	①松本 一孝 ④栗谷建一郎	②沖 和哉 ⑤堀端 脩	③山本 節 ⑥橘 大介
7月 1日(水)	①海住 恒幸	②田中 正浩	

一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。

質問時間は、1人50分。（答弁時間を含む）◎総括、一問一答、分割のいずれかを選択して行います。

※QRコードからは、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。
（別途通信料が発生します）



特別定額給付金（10万円）を
すべての市民に！

- 問** 74,049世帯のうち未申請の数は。
答 6月22日時点で2,162件。
問 高齢者の独り暮らし等で申請ができない方が一定数みえると思うが、支援は。
答 振興局や地区市民センターでの説明も行っている。外出できない等相談いただいた時は、職員が自宅訪問している。特別定額給付金推進室へ連絡、相談を。
意見 自ら相談に行けない人がある。民生委員、自治会長に協力いただき、誰ひとり取り残す事が無いようにお願いしたい。

小中学校休校への対応
～学びの保障と心のケア～

- 問** 休校中の宿題プリント、内容も分量も学校差があった。また、家庭環境によって学力差がついてしまった気がする。
答 一律ではなく各学校の工夫で行っている。9～10月に市独自に標準学力調査を行い、児童生徒の実態を把握する。
問 子ども達のどういう声が届いているか。
答 「きずなダイヤル」には77件の相談があった。相談者に寄り添いながら支援を行っている。
問 夏休み、特に登下校時の熱中症対策は。
答 保冷剤・経口補水液の配布、帽子着用、携行品を減らす、傘を差す等、しっかりと熱中症対策を行っていききたい。

その他の質問 ・コロナ感染症への対応を含めて、市民病院の在り方を再考すべきでは。

コロナ第2波に備え、
オンライン授業へ取り組むべき

- 問** 家庭では47%しか子どもが自由にネットを使えない。議案質疑の答弁でルーターを貸し出すと言われたが、この数に対応できるのか。
答 ルーターの貸し出しは通信料もかかり、誰に貸して誰に貸さないか等マイナス面がある。
意見 全員がオンライン授業に対応できる仕組みを検討いただきたい。

避難所でのコロナ対策は十分か

- 問** 厚労省は一人当たり30㎡/時の換気量を推奨している。マームも避難所に指定されているが、外窓が無い。換気量は確保できるのか。
答 建築基準法で定められた20㎡/時は満たしている。
意見 高齢者が講座で使っている。足りない分は大型扇風機で換気をアップすることも考えてほしい。
問 昨年、松阪競輪場を車中泊専用避難所とする提案をした。ペットを連れ避難できるし、他人との接触を避けられるが、その後の検討結果は。
答 競輪場ではアイドリングの騒音で近隣住民へ影響が考えられるため、学校のグラウンドを検討している。
意見 舗装されていて、トイレが確保できる所を検討いただきたい。



市民クラブ

くすたに
楠谷 さゆり 議員

日本共産党

とのむら みねよ
殿村 峰代 議員

公明党

にしむら ともし
西村 友志 議員

日本共産党

ひさまつ みちお
久松 倫生 議員

一年延期！第1回 みえ松阪マラソンの成功に向けて

問 コロナとの共存時代に入ると言われるが、フルマラソンだけでも7,000人、全体で1万人という参加人数の見直しは。

答 さまざまな角度から検討していく。

問 来年の大会にエントリーしてもらえようような仕組作りと、まちなかの閉塞感、経済界でも元気を取り戻す必要がある。

一年前ブレイバントで競技会をすればTシャツも売れるし、PR効果もある。

答 議員からの戦略的で幅広い提案も踏まえ、機運を醸成するイベントの開催を検討したい。

管理外になった災害備蓄食料の 幅広い活用を

問 本年度は1万4千食、来年度は約2万食が管理外になるが、今年度は4月から何回の防災訓練があり、何食支給されたのか。

答 今年度は防災訓練がコロナの関係で実施、支援する機会が無いが、消費期限の6カ月以内になっていないので、管理外として配布する状況にはなっていない。

問 農水省は運用を見直し、生活困窮世帯に無償提供、三重県でもフードバンクを通じて無償提供している。松阪市も活用法を作してほしい。

答 県下13市では利用を検討していない市が大半を占める。引き続き研究する。

その他の問 ・津波避難タワー

感染症蔓延防止に果たした 松阪市民病院の役割

問 松阪市民病院が感染拡大防止に果たした役割の基本認識と実際は。

答 松阪市民病院は、三重県の感染症病床指定医療機関として感染症患者を受け入れることが責務、使命。4月9日に明和町で2人、11日に松阪市内で感染者が確認され、一気に緊張感が走り、危機感が高まった。三重県内では感染症病床が24床、それでは対応が不可能な状況下で厳しいものとなった。マスクやガウン、手袋といった衛生材料も慢性的に不足する中、呼吸器内科の医師や感染症病棟の看護師を中心に大変なストレスの中で頑張った。緊張感、責任感、使命感の中で頑張っている姿はすごく誇らしげに見えた。院内感染もなく役割は果たせたと考えている。感染症病床指定機関に指定される要件の一つに重症の救急患者へ医療提供の体制が常に確保されていること。高度急性期、急性期医療を担う医療機関でないと要件を満たせない。

意見 昼夜を分かたない多大な貢献には感謝と尊敬を表明する。今後も松阪医療圏内で唯一感染症病床を持つ病院としての役割を果たしていただきたい。

その他の問 ・新たな感染症流行時の災害時避難所の在り方の提案
・篠田山斎場は市民に利用しやすい環境か

新型コロナウイルス感染症に 関わる課題と企業誘致推進

問 生活保護が全国的に増えているが、市の状況とコロナ禍における緩和処置は取れないか。

答 現時点で申請件数は前年度とほぼ同じで、感染症による大きな影響はないが、今後増えてくる可能性はある。

緩和処置については、車の所有に関して一時的に働けない状況があるので処分指導は当面は行わない。

問 特別定額給付金の申請者が97%とのことであるが高齢の未申請者への電話や訪問による対応は。

答 宛先不明で返ってきた人へ訪問確認などを実施し、一定の効果があつた。一人残らず支給ができるよう努力する。

問 学校教育においては、休校による授業の遅れをどう取り戻すのか。

答 標準学力調査を10月に行い、その結果で対応していく。

意見 休校による体力の低下や運動不足によるストレスなど、心身ともに健全な取り組みをお願いする。

問 市長は市の発展のため工業団地の建設を挙げているが進捗状況は。

答 就任以来、企業誘致や工場建設に積極的に取り組んでいる。4年間で17件の工場立地で400億円の設備投資と530人以上の雇用が確保された。今後も新たな産業用地の候補地を選定し、進めていく。

その他の問 ・避難所における感染症対策

暮らしと営業を守り抜く 新型コロナウイルス感染症対策を

問 第2波に備えて今の時期の取り組みが重要。4月24日以降、感染拡大を防げた要因はどこにあると総括しているか。

答 市民の皆さんが他人事ではなく自分事としてとらえていただいたことが一つ。

医療従事者の皆さんに感謝申し上げる。

問 自粛によるまちの様子は尋常ではなかった。こんなに閑散とした愛宕町は見たことない。店を開いていると悪いような気がするが、商売せんと家賃が払えない。まさに自分事の話。

テイクアウト支援商品券を出されたが、接客を行う店舗はやっていけないと飲食業団体から要望書も出ている。受け止めは。

答 あの時点で、テイクアウトしかない判断。あらゆる業種を支援できる対策を追加補正で打っていく。



▲閑散とした飲食街と要望書の報道

問 2月末の一斉休校、緊急事態の休校で子どもたちの学びの保障が大問題。先生と触れ合う実践があったと思うが。

答 そこに教育の原点があった。さらに深まったいくつかの事例がある。

その他の問 ・2次感染防止と災害対策の現状



松政会

まつもと かずたか
松本 一孝 議員会派に所属
しない議員おき かずや
沖 和哉 議員

公明党

やまもと たかし
山本 節 議員

日本共産党

くりたに けんいちろう
栗谷 建一郎 議員

松阪市総合運動公園での 感染症対策

問 政府より示されている外出自粛の段階的緩和の目安では6月19日以降、全国を対象に県をまたぐ移動の自粛が解除され、観光振興においても徐々に緩和していき、8月1日を目途に通常に戻ることを予定している。

そのようなことから松阪市にも県内外からの人の出入りが頻繁になってくると思われるが、現在行われている対策、また今後ウイルス感染者が発生した場合の対処など、それと来場者に対してどのような啓発が行われているのか。

答 スケートパークではレンタルボード、ヘルメット、プロテクター等の貸し出し後のアルコール消毒の徹底、管理事務所やトイレなどのドアノブについても、次亜塩素酸ナトリウム水溶液による消毒を行い、事務所入り口には消毒スプレーを設置している。

ウイルス感染者が発生した場合の対処は地域による来場規制や、また三重県に緊急事態宣言が発出された場合については、政府や三重県の方針に基づき、遅滞なく感染症拡大への措置を行っていく。

周知の方法は、施設の受付や入り口、施設内の見やすいところにチラシ等を配布し、併せて定期的な場内放送を行う。

また必要に応じて職員が声掛けをするような対策をしている。

アフターコロナに向けた まちづくり

問 体育館・武道場の施設整備のための国の交付金を活用し、市管理の6施設の空調換気の整備をすべきではないか。避難所対応も含め、検討してほしい。

答 現在、空調機器や換気扇で対応している。大規模換気扇等の整備については、防災部局とも連携し、研究していきたい。

問 新型コロナウイルス感染症により、ひとり親家庭への経済的影響が深刻で、抜本的な支援が必要と考える。なぜ他市が取り入れている国の事業を活用しないのか。

答 自立支援に向けた給付金事業を実施し、関係機関と連携して支援している。

意見 国の事業を活用すれば自己負担も市の負担も減らせる。子ども達を支えるためにも、積極的な支援をすべき。

新たな観光戦略スポーツ ツーリズムとワーケーション

問 2年前に体験を売る観光への取り組みを提案したが、現状はどうか。

答 県立自然公園でのサイクリング、カヌー、登山といったアクティビティを民間事業者とも連携し、進めている。

問 宿泊してもらうための取り組みは。

答 今後しっかり取り組んでいく。

問 テレワークにより地方へのビジネス観光需要が高まるチャンスを活かすべき。

答 田舎暮らしお試し住宅にワーケーションを組み込み、今後進めていきたい。

市営住宅における連帯保証人の 規定の廃止を

問 民法改正により連帯保証人を控えるようにという国土交通省からの通知。かつ、日弁連より廃止をすべきだという意見書が出ている。市としてはどのように受け止めるか。

答 連帯保証人規定の廃止問題は、県および県内他市と連携し情報収集に努めながら、連帯保証人に代わるよりよい方策について調査研究を進めてまいりたい。

市民認知度が高くなった LGBT

問 パートナーシップ宣誓制度普及に当たって問題点は。

答 県は今年度中に性的少数者の差別を禁止する条例制定に向け、議論していく。県の動向を注視しながら、制度導入についても調査研究をしていきたい。

避難時における 新型コロナウイルス感染症予防対策

問 避難所を開設したとき、非接触型体温計を準備すべきだと思うが。また、わが家の防災マニュアルを作っていくべきだと思うが。

答 今後の補正予算での予算計上を考えている。今後、防災啓発冊子の内容を見直す際には、追加していきたい。

用語解説

LGBT…性的少数者の総称のひとつで、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字から取ったもの。

子どもたちに学びの保障を —新型コロナ対策—

問 教室は人との間を1ないし2m空ける必要があると言われているが、40人学級では難しいのではないか。

答 1mの距離確保は困難である。

意見 1日も早く20人学級実現を要望。

問 夏休みの授業があり、熱中症が心配だ。エアコンの設定を何とかならないか。

答 設定温度28度でエアコンを使用する。

意見 今回、窓を開放し、熱風が入る。機械を28度に設定しても室温が上がる可能性があり、検証し設定温度を維持すべき。

問 家庭学習の中で教育の格差どうするか。

答 スタディ・チェックや、標準学力調査で学力の定着状況、学ぶ意欲を確認しながら進めていきたいと考えている。

新型コロナ対策の現状に合った 生活保護行政を

問 1月から5月までの相談者数は308件、申請は30%、実際の受給は20%だ。厚労省の通達では「法律上認められた保護の申請権を…侵害していると疑われるような行為も厳に慎むべきである」とある。このとおりの実践が必要ではないか。

答 新型コロナウイルスの関係があり、緩和されている部分もあり、適切に取り組む。

意見 安倍首相は国会で「文化的な生活を送る権利があるので、ためらわずに申請してほしい」と答弁しており、ぜひしっかりとやっていただきたい。



無所属の会・みらい
たなか まさひろ
田中 正浩 議員



公民館を一次避難所にすれば
高齢者も安心して早期避難できる

問 公民館の避難所としての使用は考えていないのか。

答 公民館については避難できないことはないが、小野江小学校を一次避難所として指定している。

問 早期避難を呼び掛けているが公民館に行けばエアコン・TVもあり、和室もあるので床の上に座るより畳の方が楽では。

答 小学校の中でも図書館にエアコンが備えてあるから利用してもらっている。

問 雲出川ハザードマップで公民館・小学校も1～3mの浸水地域にいるが公民館に2階がないが。

答 高齢者の多くが利用者ということもあり公民館の機能を優先していく。

問 少しかさ上げしては。
答 ハザードマップについても何年かおきに違うレベルのものが出る。それをクリアする公共施設を造ることは難しい。

税金の無駄、
福祉会館跡駐車場フェンス工事

意見 間違いなく周辺の方からのクレームに行政側がクレームを避けるために造った。クレームの対応や、各種暴力団対策の専用事務所への相談依頼、弁護士事務所への依頼など業者が全面に立って動いた。もし問題点のある現場であれば、入札の時に記載して頂いて入札業者は選べるようにしていただきたい。



無所属の会・みらい
かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員



鈴の森公園の風景を壊す
4億3,700万円倉庫を造るな！

問 鈴の森公園に4億3,700万円の倉庫（文化財収蔵庫）の建設が予定されている。^{あすまや}東屋、池、せせらぎのある平たい約100坪に鉄筋コンクリートの倉庫。公園としては取り返しのつかないことになる。計画は撤回すべき。この場所に決めたのは収蔵庫を造りたい側であって、公園を使っている人ではない。公園を大事に思っている人は決定にかかわっていない。造りたい側の都合と理屈で決まるのは間違っていると思わないか。

答 長谷川家の所蔵資料は87,000点。旧長谷川治郎兵衛家の施設を有効利用するため収蔵施設が必要。収蔵品を適切に保存管理することを最も重要なものと考え、文化財センター隣地の鈴の森公園内を建設予定地とした。

問 行政にだけ通じる論理で公園を語らないでほしい。

答 収蔵庫は市民に使っていただくものではないので市民の意見を伺うことはない。

問 市民が使う施設でないから意見を聞かないとは。市民は公園を使っている。その公園に一番影響を与えるのになぜ、利用者の意見を聞かないのか。

答 公園の利用者は多い。市民にはできるだけ影響を与えないようにする。

意見 市民が森をつくってほしいという思いを込めた「森」を行政の勝手な論理で壊さないでほしい。



無所属の会・みらい
たちばな だいすけ
橘 大介 議員



法人住民税2年目以降の
減免申請を不要にしては

問 減免申請を不要にすれば、団体の事務が簡略化できる。県内他市の状況は。

答 提出させていない市は4市ある。

問 松阪市の条例改正は。

答 現在、条例改正には至っていないが、今年度から一部の書類提出手続きを簡略化した。地方税法において、減免は各市の裁量である。

コロナ補正予算
第2弾に独自支援策を

問 独自支援策は都市間競争で、財政が大きいところが有利になるが。

答 それが現状であり、格差助長の傾向を^き危惧する。国のコロナ臨時交付金は格差の是正にも意義がある。その交付金で市民の生活支援、地域経済の活性化を図っていくための新たな政策を進めていく。

スケートパークの感染症対策は

問 具体的な対策は取っているのか。

答 安全なエリアをフェンス等で仕切って休憩場所を増設した。また、比較的空いている時間帯や、曜日をSNSで発信して混雑の緩和に努めている。

問 来場者の検温はしないのか。

答 運動施設に来場する人は基本的に健康な人だと考えて、検温することは考えていない。



無所属の会・みらい
ほりばた おさむ
堀端 脩 議員



松阪市の土砂災害への対応は

問 今年も出水期を迎える中、毎年のように山腹崩壊による土砂の流出が発生している。国道・県道沿いの法面工のコンクリート吹き付けの経年劣化への対応は。

答 国道166号では、47カ所が要対策箇所であり、現在23カ所が対策済みとなっている。

意見 残りの場所についても、ぜひ地域の関係者に対し説明による周知をされたい。

臨海地域の津波避難対策は平等に

問 今のところ津波避難施設については、2地区以外の計画はないと言う事か。

答 平成31年3月に策定した松阪市津波避難計画を見直すまでは、次の予定の計画はない。

意見 次期津波避難計画の見直しで、あとの5地区に対する建設計画に期待をする。

阪内川の^{しゅんせつ}浚渫対策は
これでよいのか

問 河川の浚渫対策は土砂の搬出場所を、建設業界や住民と行政が横断的に考え、三重県へアクションを起こすべきでないか。



▲浚渫が進まないと豪雨時の氾濫・越水につながる

答 県と市が連携し、処分候補地を粘り強く探し、住民の要望に応えていきたい。



新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する議会の取り組み

議会傍聴をされる方への…お願い…

いつも市議会にご関心をいただき、ありがとうございます。
傍聴される皆さんの健康を守る観点から新型コロナウイルス感染症拡大の影響が収束するまでの間、次のことについて協力をお願いします。



来庁の前に

検温をして、体調不良や風邪のような症状がないかを確認してください。

本会議

- 傍聴人受付簿に名前、緊急連絡先の記入をお願いします。
- 入室時に、マスクの着用や手指消毒の協力をお願いします。
- 体調不良の方や風邪のような症状がある方は、傍聴をお断りする場合があります。



委員会・その他会議等



- 傍聴は別室にて会議の様子を視聴できるよう準備します。
- 別室での視聴を希望される方は、名前と緊急連絡先の記入をお願いします。
- マスクの着用や手指消毒の協力をお願いします。
- 体調不良の方や風邪のような症状がある方は、傍聴をお断りする場合があります。



政務活動費の一部減額を決定！

5月25日の会派代表者会議において、今回の新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞により市税等の歳入の減少が見込まれるため、松阪市議会として、この難局を乗り越える意思を示すため政務活動費の一部を減額することを決定しました。

- ・対象：市議会議員 28 人全員
- ・実施期間：令和 2 年 8 月分から令和 3 年 3 月分の 8 カ月分
- ・削減額：560 万円（1 議員 1 カ月 25,000 円で 20 万円の減額）

上記のことを 7 月 9 日、6 月定例会本会議において発議第 2 号として上程し、全会一致で可決しました。

議会早わかり



■ 政務活動費とは

議員の政策立案および調査研究その他の活動のため必要な経費の一部として交付しています。
松阪市の場合、会派の所属議員数に月額 25,000 円を乗じて得た額（会派に所属しない議員は月額 25,000 円）を交付しています。



『みてんか』は進化し続けます！

「みてんか」を見やすくするために…

タイトルロゴ変更、QRコード、CONTENTS追加などに取り組んでしました。

もっと早くお届けするために…

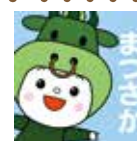
「みてんか」の更なる進化！

SNSなどを使って

いち早く情報をお届けするために、松阪市HP・Facebook「ぎゅうっと松阪」・松阪市公式アプリ「松阪ナビ」で、議会情報を素早く発信します。

1ヵ月早く発行

各議員が「みてんか」原稿をスピーディーに作成するスケジュールを組み、見やすい紙面の進化を進めていきます。



松阪市公式アプリ「松阪ナビ」はこちらでダウンロードできます。
(別途通信料が発生します。)

iPhone 用→



Android 用→



議会報告会も進化！

次回開催は11月頃を予定しています。

春の議会報告会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。参加を予定されていた皆さんには深くお詫び申し上げます。

今回は、新しい生活様式を取り入れ、感染防止対策を徹底した議会報告会を予定しています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

※尚、今後の感染症拡大の状況によっては、予定が変更されることがあります。



第2回

第3回

第4回

市ホームページにも公開中



政策討論会 (総務企画委員会分科会) を開催しました



▲Web 会議システムを活用した第3回政策討論会

政策討論会は、議会報告会（意見交換の部）などでいただいた意見を、市政の重要な政策に反映し、共通認識および合意形成を図る目的で、分科会として開催するものです。

総務企画委員会では、令和元年11月15日の議会報告会（会場：飯高地域振興局）でいただいた意見をもとに、「移住促進」をテーマに政策討論会を開催しています。

■ 第2回 (令和2年6月2日)

松阪市地域おこし協力隊の横山陽子さんから、空き家の利用推進活動や、飯南の魅力発信、民泊推進活動、新商品の開発などの活動報告を受けました。また、今後の活動計画や移住促進の考え方について、意見交換を行いました。

委員からは「横山さん自身が移住して良かったこと、しんどかったことは」などの具体的な質問が活発に出ました。



▲松阪市地域おこし協力隊の横山さん

■ 第3回 (令和2年7月21日)

一般社団法人移住・交流推進機構（JOIN）齋藤 隆さんを講師に、市議会初となるWeb 会議システムにより、委員との意見交換を行いました。全国の移住希望地ランキングとその要因の分析などの情報に加えて、移住を考えている人がどこにしようかと考えるとき、まずはイメージから入ることや、移動の時間にどれだけ要するのか、また、今住んでいる人たちが幸せになれるような政策があって、地域や地元の人たちが元気であればそこに住みたい、移住してみたいにつながるなどの提案を受けました。

■ 第4回 (令和2年7月30日)

第3回のWeb 会議を受けて、委員からは移住に関する情報を得られたことや改めて情報発信の必要性を感じたなどの意見が出ました。また、それを踏まえて今後の進め方について議論を交わし、全国の先進事例や現地調査をさらに進めると共に、松阪市の課題を明らかにした上で、新しい社会情勢も含めた政策提言につなげたいなどの意見が多く出ました。





令和2年9月定例会の開催日程

会期
36日間

日	月	火	水	木	金	土
8月23日	24	25	26	27	28 議会運営委員会	29
30	31	9月1日	2	3	4 本会議 (決算議案上程・提案説明、決算調査特別委員会設置、補正予算等議案上程・提案説明) 決算調査特別委員会	5
6	7	8	9 本会議 (決算議案に対する質疑・委員会付託)	10 本会議 (補正議案等に対する質疑・請願陳情上程、委員会付託)	11 本会議 (一般質問)	12
13	14	15 本会議 (一般質問)	16	17 本会議 (一般質問)	18 分科会 (総務企画)	19
20	21	22	23 分科会 (環境福祉)	24 分科会 (文教経済)	25 分科会 (建設水道)	26
27	28 分科会 (予備日)	29 委員会 (環境福祉) (文教経済)	30 委員会 (総務企画) (建設水道)	10月1日	2	3
4	5	6	7 決算調査特別委員会 (分科会長報告)	8	9 本会議 (決算調査特別委員長報告・決算認定等、補正議案等委員長報告・議決)	10

編集後記

松阪市議会だより「みてんか」第81号をお届けします。一時収束していた新型コロナウイルス感染症も、一段と厳しい局面を迎えております。新しい生活様式を踏まえ、それぞれの自覚と自衛の下、行動をしていただきますようお願い申し上げます。

さて、広報広聴委員長として1年間「みてんか」を発行してまいりましたが、今回で一区切りとなります。

より充実した質の高い「みてんか」を編集し、そしてより早く市民の皆さんのところへお届けをさせていただきたいと進めてまいりました。

今後も松阪市議会広報広聴委員会として、市民の皆さんの声に耳を傾け、より満足のいただける「みてんか」をお届けします。

広報広聴委員長 堀端 脩



今月号の表紙は、松阪工業高校繊維デザイン科3年生濱口安珠香さんの「ぱぷりか」。

パプリカの断面を描きたくなって描きました。

広報広聴委員



▲市役所にて撮影
(奥に見えるのは松坂城跡です。)

【後列】左から

大平勇、松本一孝、田中正浩、山本節、楠谷さゆり

【前列】左から

松岡恒雄(副委員長)、堀端脩(委員長)
殿村峰代、赤塚かおり

みてんか 80号 P11の訂正について

松政会の代表質問の写真の見出しに誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。

P 11 右下段の写真の見出し <正>獺師漁港 <誤>松ヶ崎漁港